39

お田植え感謝の夕べ

～みんなで灯そう千枚田～【愛知県新城市】 夏

イベントタイプ：ライトアップ　　**一般参加：可**

「ロウソクが灯される四谷の千枚田」

「天空に打ち上げられる花火」

「お田植え感謝の夕べの様子」

写真提供：小山舜二

四谷の千枚田は、鞍掛山麓に約400年前開墾された標高220~400mに連なる石積みの棚田で、現在も約420枚の水田が耕作されています。

「お田植え感謝の夕べ」は、平成18年、その前年に開催された全国棚田サミットを成功に導いた地元活動組織により、田植え後、先人が残し集落住民が保存してきた千枚田を眼前にその作業道や畦畔に600本のロウソクを灯しながら、田植えの労をねぎらい懇親を深める目的で始められました。

お田植え感謝の夕べは、平成28年から鞍掛山麓千枚田保存会に引き継がれ、毎年実施しています。平成19年以降は毎年1,500本のロウソクが灯され、天空には15発の花火が打ち上げられます。

現在も田植え後の行事として、地域の結束と交流の場になっています。

・開催時期：毎年６月第１土曜日
（※令和3年は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、立入りを自粛していただく場合があります。）
・開催場所：四谷の千枚田（住所：愛知県新城市四谷）

○　アクセス
（公共交通機関）ＪＲ飯田線本長篠駅下車、豊鉄バス「四谷千枚田口」終点下車、徒歩15分
（自動車）新東名高速道路新城ICから約17km、約30分

○　問い合わせ先
新城市鳳来総合支所地域課
☎ 0536-22-9934

参考URL:
https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/

周辺情報

「道の駅　もっくる新城（しんしろ）」は、歴史的にも有名な長篠・設楽原の戦いの地としても知られる新城市にあり、江戸時代には伊那街道と呼ばれ交通の要衝として栄えた国道151号と新東名高速道路新城ICの結節点にあります。

道路情報・観光案内所、近傍の湯谷温泉を利用した足湯なども併設されており、四谷の千枚田のほか、鳳来寺山、長篠城址など奥三河地域の豊かな自然や歴史観光のハブステーションです。フードコートでは、地元産ジビエを使用したラーメンも食べられます。

40

深野棚田まつり【三重県松阪市】

秋

イベントタイプ：ライトアップ　　一般参加：可

「石の芸術　深野だんだん田に竹行燈設置」

「令和元年の行燈集合体：チコちゃん」

「4千本の竹行燈が棚田を浮かびあがらせます」

写真提供：いいな!いいなん!facebook

松阪市にある標高約820mの白猪山（しらいさん）南麓に位置する飯南町深野夏明地区の棚田「深野だんだん田」は、幾重にも積まれた自然石が織りなす風景が“城塞”を彷彿とさせ、「石の芸術」とも称される石積みの棚田です。

「深野棚田まつり」は、地元住民組織と深野棚田保存会を中心とした実行委員会が平成24年から毎年10月に開催しているお祭りです。

夕暮れになると約4,000本の竹行燈に火が灯り、やがて夕闇が迫ってくると、ローソクの炎が竹行燈の横穴からゆらゆらと風に揺れ、何とも言えない幻想的な風景を浮かび上がらせます。

・開催時期：毎年10月最終土曜日（雨天中止）
（※令和３年は、新型コロナ感染対策のため中止とする場合があります。）
・開催場所：飯南町深野地区夏明だんだん田周辺
（住所：三重県松阪市飯南町深野）

○　アクセス
（自動車）伊勢自動車道・松阪ＩＣから国道166号経由車30分

○　問い合わせ先
松阪市飯南地域振興局地域振興課
☎0598-32-2511

参考URL：https://www.matsusaka-kanko.com/information/information/fukano-tanata/

周辺情報

「道の駅　茶倉駅（ちゃくらえき）」は、 国道166号線と清流「櫛田川」に挟まれた小高い丘の上にある小さな道の駅です。新鮮な野菜や特産品（お茶、しいたけ等）の販売、食事コーナーでは飯南特産の深蒸茶を練りこんだお茶うどん等を楽しむことができます。

道の駅近くには展望台や櫛田川に架かる真っ赤な吊り橋（茶倉橋）があり、眼下に広がる櫛田川や茶畑が織りなす自然のロケーションが人気スポットになっています。

地域一帯は、香肌峡（かはだきょう）県立自然公園に指定されており、他にも多くの景勝地があります。

41

丸山千枚田（まるやませんまいだ）の虫おくり

【三重県熊野市（くまのし）】

夏

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可

「キャンドルが灯された幻想的な情景」

「行列に参加する人々」

「棚田を照らすキャンドル」

「最後を飾る北山砲」

写真提供：熊野市地域振興課

日本最大級の規模を誇る棚田である丸山千枚田の「虫おくり」行事は、昭和28年まで丸山地区で行われていた稲作の害虫駆除と豊作を願う伝統行事で、平成16年に熊野古道が世界遺産に登録されたことを記念して復活しました。

現在の「虫おくり」行事は、毎年行事当日の夕方に1,340枚の棚田に1,340個のキャンドル（ろうそく）が灯され、日が暮れると千枚田の幻想的な情景の中、虫おくり行列に参加した人々がたいまつや鐘、太鼓などを持ってあぜ道を練り歩き、訪れる多くの観光客やカメラマンを魅了します。

・開催時期：毎年６月第１土曜日
（雨天時第２土曜日）

※令和３年は、6月12日に開催予定。

・開催場所：丸山千枚田
（住所：三重県熊野市紀和町丸山）

○　アクセス
・ＪＲ熊野市駅から車で約40分
・熊野大泊ICから車で約45分

○　問い合わせ先：熊野市地域振興課
☎ 0597-97-1113

参考URL:
https://maruyamasenmaida.jp/

周辺情報

「道の駅　熊野・板屋九郎兵衛（くまの・いたやくろべえ）の里」は、世界遺産熊野古道の伊勢路、奈良時代から鉱山の町として栄えた熊野市紀和町にある道の駅です。丸山千枚田のほか、築城の名手藤堂高虎が築いた赤木城跡、自然が産んだ神秘の渓谷・瀞峡（どろきょう）など近傍の観光名所の拠点、休憩スポットになっています。

また、地元でとれた野菜や熊野市で発見された新種の柑橘「新姫」を使ったジュース等おみやげ品を販売、食事スペースでは、熊野地鶏を使ったメニューも食べられます。

42

うしかい田んぼアート

【滋賀県甲賀市（こうかし）】

春 秋 夏

イベントタイプ：田んぼアート　　**一般参加：可**

「田んぼアート（イナズマロックフェスもPR）」

「田んぼアート」

「田んぼアートの田植え体験」

・開催時期：６月から１０月
（６月：田植え、１０月：収穫体験）
・開催場所：うしかい地区水田
（住所：甲賀市水口町牛飼）

○　アクセス
（公共交通機関）
信楽高原鐵道／JR草津線／近江鉄道　貴生川駅より徒歩２０分
（自動車）
国道３０７号線、県道４号線庚申口交差点近く。駐車場あり（５０台）
○　問い合わせ先
・貴生川地域自治振興会
☎　0748-70-2059
○　参考URL：https://www.kibukawa.jp

うしかい田んぼアートは、信楽高原鐵道に乗って車窓から見ていただく全国的にも珍しい田んぼアートです。水口牛飼地先で描かれる田んぼアートは、鉄道沿線の紫香楽宮跡駅～貴生川駅間で見ることができます。近年では滋賀県最大の音楽イベント「イナズマロックフェス」ともタイアップしています。車窓からは７月から見頃となり、収穫までアートを楽しむことができます。

また、田んぼでは、春の田植えと秋の収穫の際、一般の方を募集し農作業体験ができるイベントも行われています。

周辺情報

甲賀市は、信楽焼によるやきものの産地であるとともに、甲賀忍者の里としてもよく知られており、これらを体験できるスポットがたくさんあります。特に、連続テレビ小説「スカーレット」の舞台となったことから、ロケ地を巡る旅も好評で、信楽高原鐵道ではスカーレットのペイントが施された車両も走行しています。

43

夢コスモス園【京都府亀岡市（かめおかし）】

秋

イベントタイプ：花木等鑑賞　　一般参加：可

「秋空のコスモス園」

「夢　コスモス」

・開催時期：10月1日～11月3日
・開催場所：亀岡運動公園体育館東側
(住所:亀岡市吉川町･曽我部町地内)

関西有数の規模を誇る京都亀岡の夢コスモス園。約４.２ｈａの面積に約８００万本のコスモスが風にそよぐ姿は圧巻。早咲きの品種もありますので、期間の初めにもお楽しみいただけます。よく目にする「センセーション」のほか、「イエローキャンパス」、「ハッピーリング」、「ダブルクリック」、「サイケ」など珍しい品種もあり、歩くほどに新しい発見があるでしょう。

園内では、丹波亀岡の味覚が一堂に集結する「丹波味わい市」や１日中楽しめるイベントがいっぱいです。

ドッグラン併設なので、ワンちゃんとも一緒にお楽しみいただけます！

○　アクセス
（公共交通機関）JR亀岡駅から京阪京都交通バス34､40､59､臨時系統で約10分。「運動公園前」バス停下車すぐ。
（自動車）京都縦貫自動車道「亀岡IC」から国道372号線方面へ、亀岡運動公園体育館の手前。無料駐車場あり（約300台）。
○　問い合わせ先
・夢コスモス園プロジェクト実行委員会
☎　0771-55-9111　(期間外は、JR亀岡駅観光案内所に転送されます)
○　参考URL：http://yume-cosmos.com/

「保津川下りとトロッコ電車」

周辺情報

亀岡市中心部へは、JR京都駅から電車で約20分の距離です。歴史と自然が調和するまち・亀岡では、三大観光として、創業400年の日本最古の川下り「保津川下り」、風光明媚な渓谷をゆく「嵯峨野トロッコ列車」、京の奥座敷「湯の花温泉」が広く知られています。近年では、晩秋から初春に見られる「雲海」が絶景となっています。

44

下赤坂の棚田ライトアップ

秋

【大阪府千早赤阪村】

イベントタイプ：ライトアップ　　**一般参加：可**

「夕映えの下赤阪の棚田、秋の夜にはライトアップを開催」

平成11年に「日本の棚田百選」に選ばれたことを契機に、都市住民との協働による棚田保全に取り組んできました。

平成21年からは棚田の魅力を都市住民にも伝えたいとの思いから「棚田のライトアップ」が始まり、約2500本のロウソクにより浮かびあがる棚田の幻想的な美しさが、見るものを魅了します。

大阪近郊の棚田は、都市住民の心を癒す「心のオアシス」としての役割を担っています。

○　アクセス

（公共交通機関）

近鉄長野線「富田林駅」より、金剛バスで「消防分署前」下車徒歩20分。

（自動車）

南阪奈道「羽曳野IC」から約20分

（消防署隣の駐車場または千早赤阪村民運動場駐車場）

○　問い合わせ先

・千早赤阪村役場観光･産業振興課

☎　0721-26-7128

「あじさいと棚田」

・開催時期：11月

・開催場所：下赤阪の棚田

（住所：千早赤阪村大字森屋）

周辺情報

大阪府唯一の村、千早赤阪村は、府下最高峰を誇る「金剛山」を有する金剛生駒紀泉国定公園と南北朝の武将「楠木正成」ゆかりの神社や史跡が点在する豊かな自然と歴史と文化に抱かれた村です。

45

いなみ野ため池巡りロゲイニング

秋

【兵庫県加古川市・稲美町】

イベントタイプ：フットパス

一般参加：可
（兵庫県内在住者に限る）

「開会式」

「ため池を巡って」

ため池百選にも選ばれた加古川市を代表する寺田池をスタート・ゴールとして、制限時間内に歩く、走る、自転車のいずれかにより、いかに多くのチェックポイントを効率よく回りゴールできるかを楽しむレクリエーションスポーツです。

特色のあるため池群を見て、身近な自然を実感してもらうとともに、ご当地グルメ（ため池カレー、かつメシ）、観光スポットに立ち寄るなどして、地域魅力の再発見の機会を提供しています。

２０２０年は、「オ池リンピック２０２０」と称して、「盆の池かいぼり（魚とり）」や「阿弥陀地区ふれあいため池ウォーキング」など６のイベントを開催しました。

「ご当地グルメも堪能」

・開催時期：１１月
・開催場所：加古川市及び稲美町内

○　アクセス
（公共交通機関）
JR東加古川駅から徒歩　12分

○　問い合わせ先
・いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
☎　079-421-9026

○　参考URL
https://www.inamino-tameike-museum.com/
https://tamerog.com

周辺情報

兵庫県は全国一のため池を有しており、中でも東播磨地域は、日本有数のため池密度を誇ることから「ため池王国」とも呼ばれています。「いなみ野ため池ミュージアム」では、ため池群や水路網を地域の財産として、守り、活かし、次世代への継承を図るため、多様な主体と参画と協働により、ため池保全と魅力ある地域づくりを推進しています。

46 南光ひまわり畑

【兵庫県佐用町】

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可

「ひまわり畑」

兵庫県佐用町では、町内全域にヒマワリ畑が点在しており、総面積は約10数万平方mで、関西有数の規模を誇ります。特に、南光地域では、時期をずらして合計数十万本のひまわりが開花し、毎年７月には南光スポーツ公園周辺で「佐用町南光ひまわり祭り」を開催しています。

祭り期間には、物産販売テント村やひまわり迷路、世界のひまわり展なども付設され、多くの客でにぎわっています。

・開催時期：７月中旬～８月上旬
・開催場所
　南光スポーツ公園周辺
　（住所：佐用町林崎839）
　漆野公民館周辺（※駐車場狭小）
　（住所：佐用町漆野48-2）

※時期によって開花場所が変わります

○　アクセス

（公共交通機関）［南光スポーツ公園］JR姫新線「播磨徳久駅」から、徒歩約３０分

（自動車）［南光スポーツ公園］中国自動車道「佐用IC」から約１０分。国道179号線を姫路方面に向かい、「徳久トンネル」を抜け、太田井橋交差点より千種川に沿って北上。駐車場有（有料）

○　問い合わせ先

・佐用町役場商工観光課

☎　0790-82-2521

「飛龍の滝」

周辺情報

暑い中でひまわりを楽しんだあとは、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」のタイトルバックにもなった「飛龍の滝」でマイナスイオンを浴びるのがオススメ。本格的なフィンランド式サウナを備えたキャンプ場「南光自然観察村」では、日帰り入村で名水百選「千種川」での川遊びもできます。

47

多地区（おお）の田園風景

【奈良県田原本町（たわらもとちょう）】

春 秋 夏

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可

「田園風景と稲刈りの様子」

「田植えの様子」

多地区は奈良時代の条里制により10～20アールに区画整備された水田が残る風光明媚な田園地帯です。

歴史ある農村景観・資源を次世代に継承する目的に「美しい多地区の田園風景を楽しむ会」では、都市農村交流イベントを平成24年から始めています。7月初旬の手植えによる田植え、 8月の生きもの観察会、10月末の手がまによる稲刈り、はさかけには、町内外から多くの方々が訪れ、美しい田園風景を楽しんでいます。イベントでは、多地区のお母さん方が食事を準備、じっくり煮込んだカレーライス、冷やした「やすまろうどん」が好評です。

美しい農村風景・風土が保全されている多地区に是非お越し下さい。

・開催時期：年3回（田植え、稲刈り、生きもの観察会）
・開催場所：多地区（住所：田原本町多）

○　アクセス
（公共交通機関）近鉄「笠縫駅」から徒歩約２０分
（自動車）京奈和自動車道「橿原北IC」から約5分

○　問い合わせ先
・美しい多地区の田園風景を楽しむ会
(代表：大倉康至)
☎　090-8484-3591
(梅嵜愛隆(うめざきよしたか))

○　参考URL
https://www.facebook.com/o.syuraku/

「多神社」

周辺情報

古事記を編纂した太安万侶（おおのやすまろ）を祀る日本で最も古い神社の一つ「多神社」では、正月に開催する正月飾り、しめ縄を燃やす火祭り「大とんど」、４月の春の大祭は神事の後、奉納舞、餅まきがあり、大勢の参拝客で賑わいます。